

平成30年度 長野商業高等学校 定時制 学校評価表

学校教育目標		重点目標(中長期目標)
大事なのは今までのあなたじゃなく、これからのあなた。個々のペースに応じたカリキュラムを構築し、社会的に自立した人間を育成する。 このため、次の目標を定める。 1 学ぶ意欲と主体的に取り組む姿勢 2 充実した学びの場の構築 3 自分らしく生きる人間の育成		1 基礎学力の定着と、個々の興味・関心・適性等に応じた教育活動の展開。 2 単位制教育の特徴である個々のペースで学べるカリキュラムの構築 3 暴力・いじめのない安全・安心な学校作りを推進する。
		今年度の重点目標 ○自らの力を信じて夢に挑戦できる生徒の育成
		①電子黒板等を使った、わかる授業・自ら学ぶ授業の展開
		②ジョブリサーチ・SST・生徒会行事を通して、他人を思いやる人間の育成
		③挨拶をすることとマナー指導の徹底
分掌	評価項目	評価の観点
学習指導	学習意欲の喚起	○生徒の実態に基づく授業改善と工夫(UD化等)ができたか。
		○一人ひとりの学力や適性に応じた指導がなされたか。
	商業科目や各種検定で資格取得数や受験者数の増加	○各種検定や資格取得に向けた呼びかけや支援が行われた。
		○各種検定に少しでも多くの生徒が挑戦しようとしたか。
		○資格検定合格者が増えたか。
	シラバスに沿った計画的な授業展開	○シラバスに沿った計画的な授業展開がされたか。
	キャリア教育計画の実践	○学校設定科目「ジョブリサーチ」を中心としたキャリア教育を実践できたか。
進路指導	個々の特質に応じたきめ細やかな進路指導	○進学・就職試験のマニュアルを作成し、説明会を通して、平等に周知して進めることができたか。
		○選考開始に間に合う生徒には早めの指導をし、様々な事情で遅れてしまう生徒にも卒業まで係と担任は、保護者と生徒に粘り強く働きかけることができたか。
		○職業安定所など外部機関と連携をとり、就職支援ができたか。
特別支援	コミュニケーション能力の向上	○対人関係ゲーム等を活用し、生徒の対人関係能力や協調性を高めることができたか。
	生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育支援の実践	○「困難さ」を共有し、担任や特別支援委員会が中心となって支援が行えたか。
		○障がい(疑い)のある生徒について個別支援計画を作成し、具体的な支援や合理的な配慮が提供できたか。
		○関係機関と連携した教育活動を実践できたか。
生徒指導	学校生活における公共マナーの向上	○公共マナー遵守への呼びかけや指導がしっかりと行われたか。
		○上下履きの区別、入室時のあいさつの徹底ができたか。
		○喫煙に対する意識向上や防止に効果が見られたか。
	交通ルール遵守と交通マナーの指導	○自転車・バイク等に乗る際に交通ルールを遵守しているか、また交通マナーが身についているか。
	人権を尊重できる生徒の育成と安全・安心な学校づくり	○登校時の指導や校内外の巡視等により、安全・安心な学校づくりが推進できたか。
	「ところ・生活振り返りチェックシート」の実施	○チェックシート等の確認により問題を把握し、対処できたか。